漆で魅せる“今”のいけばな

花×漆 — 新潟はなうるし

※新潟仏壇組合員製作の漆塗り花台を、生花の一部展示に使用しています。

日本の伝統家屋にあわせ美しさを追求し発展してきた「いけばな」と「うるし」。明治期の新潟町の暮らしと文化を伝える旧小澤家住宅でいけばなを展示します。

いけばな協力 須田寛子社中（池坊）

展示

いけばな展示

前期 10/29(水)～31(金) 後期 11/1(土)～3(月祝)

10:00～17:00 (最終日は16:00)

各展示期間最終日は16時頃に撤花いたします。

2024年の展示風景

体験

いけばな体験 11/1(土) 15:00 会場：松の間 有料・要申込

昼の間に座して姿勢を直し、お花をいけるワークショップです。

(所要時間：60分、定員10名)

参加費：3,000円(税込) 観覧料別

当日入館時に受付でお支払いください(現金払いのみ)

申込先：旧小澤家住宅まで TEL. 025-222-0300

右側のQRより会場HP問い合わせフォームまで

参加希望日時とお名前、ご連絡先と共にお申し込みください。

申込期限：10/26(日)まで

花材のみお持ち帰りいただけます。

和室での実施につき靴下着用をお願いいたします。

お申し込みフォーム▶

実演

いけばな「礼式生」実演 10/18(土)・11/1(土) 13:30

会場：松の間 無料・申込不要・観覧料別

「礼式生」は、花をいける所作をお客様の前で行う作法です。その起源は室町時代にさかのぼります。今回は旧小澤家住宅所蔵のお道具と、新潟仏壇組合製作のお道具を用いて、私たちのいけばなの心を表現したいと思います。

※10/18・11/1は和服(着物)での来館者は観覧料無料です。

展示内容や実施日は変更になることがあります。最新の情報は新潟市のサイトでご確認ください。▶

三百年以上もの歴史を持つ新潟仏壇は、永い年月に育まれた独自の技術・技法と、品質の良さが生み出す「手づくり仏壇」として、
※経済産業大臣による国の伝統的工芸品産地の指定を受け、
その高度な技術と荘厳優美な品格が高い評価を得ています。
京仏壇の流れをくみ、当産地ならではの飾り金具や蒔絵を多用したお仏壇は、
確かな品質と際立つ華やかさを兼ね備えています。
五職と呼ばれる職人たちの、技の調和が造りあげる新潟仏壇には、
手づくりのぬくもりが溢れ、長い間人々に愛され続けています。

木地師

彫師

金具師

塗師

蒔絵師

※昭和55年指定当時は通商産業大臣
指定品名は、「新潟・白根仏壇」

伝統的工芸品「新潟・白根仏壇」
三十代 三方開き

新潟仏壇組合

ひと打ちにこもる卓越の技、
精細な金具は熟練の極み。

田

田中金具店

中央区本町通 5-236
TEL 025-223-0480

技の極意を知る故の、
良品揃える審美眼。

小

小川屋仏壇店

中央区東堀通 8-1410
TEL 025-222-6383

漆一筋、精巧な塗り技が
技術継承と発展を導く。

友

友坂佛壇店

江南区酒屋町 547-3
TEL 025-280-2236

伝統の匠の技と探究心、
新時代の閃きが融合する。

林

林佛壇店

中央区本間町 2-2656
TEL 025-223-1377

お届けするのは重ねてきた、
伝統技術と優美な加飾。

羽

羽賀佛壇店

東区山木戸 6-11-6
TEL 025-273-1791

新潟の街に静かに続く伝統。仏壇に関する事は
地域密着、信用第一の新潟仏壇組合加盟店へ